

昨日6月行動大阪実行委35団体参加で 6.15 御堂筋大行進 決定!

昨日、六月行動大阪実行委員会、各団体の参加の下、結成され、御堂筋大行進は決まらば止せぬ。

五知人マヒールは、今や、すべての人の支持と共闘をつけ、ゆつくりと、その差を埋めつつある。

昨日、大阪総評、大阪反戦青年会、大阪軍協、関西大連の、御堂筋のよびかけにより、ベトナム反戦全国行動大阪実行委員会へ略称、6月行動大阪実行委員会と、三千五百名（労組、市民平和組、学生団体、等）で結成された。その場において、6月15日、全日行動日に、大阪総評、約500名を中心とする人々、御堂筋沿道十人行進を實行する事決定された。我々が一貫して主張してきた御堂筋を奪回斗争は、単に学生に限定されなく、労働者と兵に実現しつつあることをはっきりと確認しようではないか。

6月行動の課題として掲げられるベトナム反戦、油糧食糧、安保粉砕、油糧食糧、安保粉砕である!!

議会議統一
(主流派)

昨日の六月行動大阪実行委員会では、スローガンの内容として、ベトナム反戦、油糧食糧、安保粉砕、三つの柱として明確に掲げられている。我々の任務の中心は、進められているパリ条約の中、一切の米帝の権力を許さない国際的諸条件を作り出すこと、キマに、侵略的担者在隣内閣の侵略政策、とりわけ、その集中的表現たる沖縄の、ベトナム侵略基地化を粉砕し、沖縄県民の闘いと連携して、沖縄奪還斗争を押し進める事、オーストラリアの支那支配の「要石」沖縄基地化、核安保粉砕への闘いを展開すること、これである。現在のすべての闘い人々は、下に沖縄奪還を盾に安保粉砕を要求している事は、18日のパネルディスカッションも明らかである。

6、7、関西自治会代表で6、15全関西学生自治会共同行動の基礎を築き上げる。一切のセクト主義を排し、組織的問題を留保し、課題の一致、課題の一致以上は基本なく自治会との共同行動を最大限しよう。

昨日、立命館大、神大、全中、大阪大の三自治会から発せられた関西自治会代表者会議を成功させ、全関西問題、組織問題を留保し、課題の一致に基き、単位自治会の共同行動、のみな、6、15斗争、成功させるものである。民権、全連連の諸君、共に闘おう。三派、全連連の諸君、自治会の共同斗争として闘おう。組織の統一は、我々の行動の統一のみならず、我々の歩みは、いかに歩むべきでない。